# ep35

**说话人1** *00:22*: グレードが進化したキングボム道抜き輝く雪。確かに閉じ込めた奇跡君すだは自分だけ。そんなよりもせいでも、遠くは信じてみたい。力がみなぎる。えー可愛い。

**说话人1** *00:22*: 说话人2 03:14 顔して寝るんだ。

**说话人1** *00:22*: 说话人1 03:24 剣崎はどうなったんだ？私の言葉を理解してもらえたかね。いかに融合ケースが高くても、13体のアンデッドと同時に融合できる者などいない。ライダーシステムを託すのは彼を止める次の改造実験代理室だ。協力してもらえないかね、それで目が覚めたら、剣崎君も誰もいなかったってわけ。うわでっか？ちょっと手にしてよ。あんこぶなんて。大丈夫だよ。

**说话人1** *00:22*: 说话人2 04:23 携帯も何度もかけたんだけど、出ないのよね。

**说话人1** *00:22*: 说话人1 04:31 やっぱりその剣崎君だけを狙ってる。封印できないアンデッドってやつが着替えて。

**说话人1** *00:22*: 说话人2 04:39 キングの力で完全に消滅したユニ見えたのよね。

**说话人1** *00:22*: 说话人1 05:03 冷めたみたいだね。

**说话人1** *00:22*: 说话人2 05:08 私の隠れ家。でもって、私、郁原瑠璃、あなたは仮面ライダーでしょう？え？ 说话人1 05:16 アンデッド？ 说话人2 05:17 何それ？あの女のパン。自分で言ってたよ。俺は仮面ライダーだ。

**说话人1** *00:22*: 说话人1 05:32 俺は仮面ライダーだ。変身？そうか。俺あの後寝ちゃったのか？変だなあ。今までこんなことなかったのにね。

**说话人1** *00:22*: 说话人2 05:52 なんでライダーなんてやってるわけ？まあ。

**说话人1** *00:22*: 说话人1 05:56 仕事だから。仕事。

**说话人1** *00:22*: 说话人2 05:59 あのモンスター達と戦うのが。いや。

**说话人1** *00:22*: 说话人1 06:03 あいつらから人を守るのが 说话人2 06:12 ヒーローってやつは人類の自由のために戦うとか。

**说话人1** *00:22*: 说话人1 06:18 えーそろそろ。このところにいたら危ない。送るよ。だって。

**说话人1** *00:22*: 说话人2 06:30 帰るとこなんてないもん。海ちゃん。家に帰れないんだ。ちょっと居づらくて。そうだね。明日1日だけ私のヒーローになってくんない？なんだよそれ。いいでしょう？私が放っといたら、あなた道端であのまま寝てたんだよ。きっと。マスコミにも見つかっただろうな。だけど言ったろう。俺には仕事が。じゃあ、これ捨てちゃう。なん、なんでそれ大事なんだよね。返信の時に使ってたもん。

**说话人1** *00:22*: 说话人1 07:25 ちょ、ちょっと待って。待ってね。もしもし？あ、お。

**说话人1** *00:22*: 说话人2 07:33 いやだ、エッチエッチ。繋がったの？え？剣崎君。へー、この人剣崎って言うんだ。しばらく帰れないから。

**说话人1** *00:22*: 说话人1 07:47 ケンタイ君、無事だったの？返事なんない？え？ど、どうしたの？どうして？その人。

**说话人1** *00:22*: 说话人2 08:02 お腹空いた？美味しいもの食べに行こう。ちょ、ちょっと待ってよ。検査。今日どうかしたの？はじめさんまだよ。でも、きっとすぐに帰ってくるわ。今までだってそうだったじゃない。

**说话人1** *00:22*: 说话人1 09:26 なんでこんな服、俺がわざわざ買わ。

**说话人1** *00:22*: 说话人2 09:27 なくちゃいけないんだ？私の専属ヒーローなんだから。当たり前でしょう。返して欲しかったら文句言わないでね。

**说话人1** *00:22*: 说话人1 09:42 すいません。

**说话人1** *00:22*: 说话人2 09:43 なんだ？ 说话人1 09:48 人間なら当たり前だろう。

**说话人1** *00:22*: 说话人2 09:56 マジで言ってんの？あ、あれ欲しい。喉乾いちゃった。あのジュース取ってきて。イエローなんでしょう？私のために戦ってよ。お疲れ様です。だから言ってるって、戦って取ってって言ったでしょう。何よ、役立てて。

**说话人1** *00:22*: 说话人1 10:51 ふん、ふん、ふんとらい。は立花か？こいつは障子を合わせる時、左手をこう上げる癖がある。おー俺の癖と同じです。さらに速射性の反応のパターンも似ている。剣崎を安全に捉えるために協力するとは言いました。だが、俺のグローを作るなんて聞いてない。眠ってる間に君のデータを取らせてもらった。トライアル、行かされ。広瀬さん。なぜそんなことを？融合係数の高い人間の遺伝子データがアンデッドとの合成には不可欠だ。そして、もう一つ、剣崎和馬に対して、強い憎悪を持つ者のデータが必要だった。俺がケンザ気持う、そんなわけがない。君は心の底で剣崎に嫉妬している。生まれつきライダーとしての能力が高く、全てにおいてギャレンを凌駕し、ついには13体のアンデッドと融合を果たした。彼、剣崎一馬。違う。剣崎を捕らえて返事させなければいいんだ。俺のベストが九枚カリスのベスタが十枚。これだけあれば誰も叶わない。それにこの上級アンテッドなんて俺が封印するはずだったのに、出てきたらしいな。カテゴリーセブンが何を怯えている？君を何をさしてるんだ？あなたの本。

**说话人1** *00:22*: 说话人2 14:40 物のヒーローかどうか見てるだけ。

**说话人1** *00:22*: 说话人1 14:42 そんなことしてさあ。何なんの？ 说话人2 14:48 うるさいなあ、カードしてるよ。

**说话人1** *00:22*: 说话人1 14:54 うん、 说话人2 15:03 もしかしてデート中かしら？いや、違うんだって。助けてよ、俺、ケンザ君。アンデッドが見たい。なんだか普通じゃないんだ。そういうことなんだけど。お邪魔かしら？だけのヒーローって約束でしょう？ 说话人1 15:24 それじゃないんだ。返してくれ。お前。

**说话人1** *00:22*: 说话人2 15:31 何し。

**说话人1** *00:22*: 说话人1 15:35 てんだ？ 说话人2 16:14 見学だよ。

**说话人1** *00:22*: 说话人1 16:16 ふざけんな。あのアンデッド、何を言おうとしたんだ？大丈夫か？ 说话人2 17:14 見るなよ。

**说话人1** *00:22*: 说话人1 17:18 剣崎君がまた変身したようだ。やるいを出すんです。時間がないんだ。変身。5人くらい。逃がすか？こいつらを使ってピングダンス。これが最強のライダーの戦い方だ。クラブの名のゲット、まだいたのか？ 说话人2 18:52 最低の戦いだな。

**说话人1** *00:22*: 说话人1 18:57 アンデッドか。

**说话人1** *00:22*: 说话人2 18:58 だったらどうする？ 说话人1 19:00 封印してやる。

**说话人1** *00:22*: 说话人2 19:02 君には無理。どう？分かった？私は私の種族をこの地球の支配者にするため、この戦いに命をかけている。君は何のためにエースに操られているだけか？ 说话人1 19:39 どこへ行く？ 说话人2 19:40 ジョーカーが目覚めた。君に構ってる暇はない。

**说话人1** *00:22*: 说话人1 19:47 ジョーカーが目覚めたら、それは俺が封印する。できるものか。ジョーカーだと？歩けるか？無理。ご両親のとこまで送ってくよ。いい家族じゃないか？ 说话人2 20:33 死んだよ。みんな死んだ。ずっと前に、地震でパパとママとお兄ちゃん。みんなが私を潰れた家の外に押し出して、私が見てる前で、家がこんなふう。

**说话人1** *00:22*: 说话人1 20:55 に。

**说话人1** *00:22*: 说话人2 21:02 そんな下敷き、それからは東京の親戚のところで居候だから知ってるんだ。守ってくれるヒーローなんてどこにもいない。誰も助けてくれない。みんな、自分が生きることしか考えてない。

**说话人1** *00:22*: 说话人1 21:29 そんなことはない。

**说话人1** *00:22*: 说话人2 21:32 同じだよ。

**说话人1** *00:22*: 说话人1 21:55 お前のカードを道案内してくれた。見せてくれた。昨日までの自分にやられる姿を、貴様を捉えるトライアル、なんとか戦うか？兄ちゃん、離れて君は俺が守る敵人間マンレットも区別がついてない。助けて始めた。バトルファイトの始まりに、たとえ今は厳しさに守るのがやっとでも諦めない運命に負けたくないんだ。。